

画業の集大成たる奉納画《断崖図》と《瀧図》を一挙公開

千

住

博展

【荘銀タクト鶴岡連携事業・特別展覧会】
高野山金剛峯寺襖絵完成記念

Senju Hiroshi

Commemorating the Completion of Fusuma Paintings
for Kongobuji temple, Koyasan

2018年

8月10日(金)ー8月26日(日)

休館日 8月20日(月)

開場時間 9時ー17時30分／毎週金・土曜日 9時ー18時30分

※入場は閉場の30分前まで

観覧料 一般 800(640)円／高大生 600(480)円／中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金

◎主 催／鶴岡アートフォーラム、鶴岡市教育委員会、NHKブラネット東北
◎特別協力／高野山金剛峯寺、軽井沢千住博美術館 ◎制作協力／NHKプロモーション ◎協 力／アート・コンサルティング・ファーム
◎後 援／山形県、朝日新聞山形総局、河北新報社、荘内日报社、毎日新聞山形支局、山形新聞・山形放送、読売新聞山形支局、
さくらんぼテレビ、テレビユー山形、山形テレビ、エフエム山形

日本の美を極め、世界の美を拓く

「龍神I, II」2015年 軽井沢千住博美術館蔵



鶴岡アートフォーラム
TSURUOKA ART FORUM

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町13-3
TEL:0235-29-0260(代表) FAX:0235-22-6051
E-mail: info@t-artforum.net
URL: http://www.t-artforum.net

【荘銀タクト鶴岡連携事業・特別展覧会】

高野山金剛峯寺襖絵完成記念

千住博展

日本の美を極め、世界の美を拓く

2018年3月にオープンした荘銀タクト鶴岡(鶴岡市文化会館)との連携事業として、その緞帳原画を手がけた世界的日本画家、千住博の新作襖絵と画業を展望する大規模個展を開催します。

平安時代のはじめに空海(弘法大師)によって開かれた真言密教の聖地、高野山金剛峯寺。開山1200年を迎えた2015(平成27)年、長らく白襖となっていた茶の間と囲炉裏の間に、千住博が新作襖絵を奉納することとなりました。本展では、その奉納画完成記念として、襖絵と床の間からなる障壁画を奉納に先駆けて紹介します。この完成した作品は総延長17メートルの《断崖図》と、25メートルの《瀧図》から成り、画家自身が画業の集大成として位置づける大作となりました。また、時間とともに白い瀧から青い瀧に移り変わる《龍神I,II》や、1970年代以降の多岐にわたる作品も併せて紹介し、画業40年にわたり日本画の新しい可能性を模索してきた「千住博の世界観」を展覧いたします。

関連企画

◎荘銀タクト鶴岡連携事業・千住博展開幕記念「水神」コンサート
千住博画伯の《水神》が原画である、荘銀タクト鶴岡の緞帳の前でコンサートを開催します。

日時：8月2日(木) 13:30開場 14:00開演(1時間半程度)

会場：荘銀タクト鶴岡 大ホール(山形県鶴岡市馬場町11-61)

演目：○第1部 日本の美 太鼓と津軽三味線

出演：山形県立鶴岡中央高校天魄太鼓部、津軽三絃秀栄会 木田林秀栄

○第2部 世界の美 ヴァイオリン・ソロ・コンサート

出演：瀬崎明日香

対象：小学生以上(小学生は保護者同伴) ※託児サービスはございません。

定員：400名(全席自由)

チケット(お得な展覧会観覧券付き)：

一般2,000円、高校生以上の学生1,000円、

中学生以下は無料(要申込・チケット)

販売・申込開始：7月5日(木)販売開始 9:00~19:00

販売・申込場所：鶴岡アートフォーラム受付(休館日を除く)

※席に余裕がある場合、当日13:30まで販売・申込を延長する場合があります。

◎荘銀タクト鶴岡連携事業「千住博展」& 緞帳見学ツアー

「千住博展」と、千住博画伯の《水神》が原画である、荘銀タクト鶴岡の緞帳を見学します。

※当日程以外での緞帳の見学はできませんので、予めご了承ください。

日時：8月14日(火)、23日(木) 各日14:00~15:00

申込：不要、観覧券が必要です。当日、1階ギャラリー入口にお集まりください。

◎ギャラリー・トーク

内容：担当学芸員が展覧会をご案内します。

日時：8月12日(日)、19日(日) 各日14:00~15:00

申込：不要、観覧券が必要です。当日、1階ギャラリー入口にお集まりください。



※お車でお越しの際は、荘銀タクト鶴岡、公園中央駐車場が最寄です(無料)



①
②
③
④
⑤
⑥

①「高野山金剛峯寺襖絵 断崖図」(部分)2018年 高野山金剛峯寺蔵
撮影：Yoshichika Murakami

②「三春の瀧桜」2013年 軽井沢千住博美術館蔵

③「朝に向かって」1989年 軽井沢千住博美術館蔵

④「月響」2006年 軽井沢千住博美術館蔵

⑤「湖畔に蜻蛉図」1993年 軽井沢千住博美術館蔵

⑥「四季瀧図(春)」1999年 軽井沢千住博美術館蔵



画家略歴：1958年、東京生まれ。1982年、東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業、同大学院後期博士課程単位取得退学。1995年、第46回ヴェネツィア・ビエンナーレにて東洋人として初の名誉賞受賞。2007年、フィラデルフィア「松風荘」の襖絵を制作。2011年、「軽井沢千住博美術館」開館。2007~2013年、京都造形芸術大学学長、現在は同大学教授。2013年、大徳寺聚光院に襖絵奉納。2017年、イサム・ノグチ賞受賞。絵画のみならず、羽田空港やJR博多駅等のアートディレクション、数々の舞台美術も手掛ける。現在、ニューヨーク在住。



TSURUOKA ART FORUM

鶴岡アートフォーラム

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町13-3

TEL:0235-29-0260(代表) FAX:0235-22-6051

E-mail: info@t-artforum.net URL: http://www.t-artforum.net